

令和6年度連合自治会有価物集団回収日程表

令和6年3月吉日

富士見が丘連合自治会長 中浦 力
 環境衛生部担当常任理事 宮崎和則
 環境衛生部 部長 堤 常雄

有価物を出して頂く場所は、大分市の資源物を出す場所へ

回収品目は、紙類(新聞、チラシ、ダンボール、雑誌、本類、紙パッケージ)

・アルミ缶・スチール缶・ペットボトルです。ビン類は、1.8ℓ瓶及びビール瓶を回収

月	1回目回収日	2回目回収日	自治会の行事予定等
4月	7日(第1日曜)	21日(第3日曜)	
5月	5日(第1日曜)	19日(第3日曜)	26日(日)球技大会予定日
6月	2日(第1日曜)	16日(第3日曜)	2日(日)団地一斉クリーン作戦予定日
7月	7日(第1日曜)	21日(第3日曜)	20日団地夏まつり予定日 28日ななせ火群まつり予定日
8月	4日(第1日曜)	18日(第3日曜)	
9月	1日(第1日曜)	15日(第3日曜)	14、15日(土、日)敬老祝賀会予定日
10月	6日(第1日曜)	20日(第3日曜)	20日(日)体育祭予定日
11月	3日(第1日曜)	17日(第3日曜)	16、17日(土、日)文化祭予定日
12月	1日(第1日曜)	15日(第3日曜)	1日(日)団地一斉クリーン作戦予定日
7年/1月	5日(第1日曜)	19日(第3日曜)	15日(水)お焚上げ神事
2月	2日(第1日曜)	16日(第3日曜)	
3月	2日(第1日曜)	16日(第3日曜)	29日(土)森林探検ウォーキング予定日

お願い事項

※令和6年度(4月7日)からの有価物集団回収事業は、年間収益金(業者買取金及び大分市からの報奨金)を含めた目標金額175万円に設定して事業に取り組みます。大分市で実施しています資源物回収も市役所の方針でなるべく各種団体等に肩代わり回収によるゴミ減量の一助となります。

特に、古紙、缶類、瓶(1.8ℓ、ビール瓶)は自治会の集団回収に拠出して頂く様お願い致します。「裏面に住民の皆様へのお願い事項記載」

報告事項

令和5年度大分市協働のまちづくり推進において、当連合自治会の行っている有価物集団回収事業が「協働のまちづくり大賞審査会」において、「審査員特別賞」を受賞しました。活動10年間で得た資金を活用して防犯、防災事業に活用の収益が他に類のない金額(1280万円の収益金)にて実施しているための受賞となりました。

この実績は、住民の皆様のご協力のおかげです。今後とも一層の協力をお願いします。

団地住民の皆様へ

令和6年3月吉日

富士見が丘連合自治会長 中浦 力
環境衛生部担当常任理事 宮崎和則
環境衛生部 部長 堤 常雄

令和6年度の有価物回収についてご協力のお願い

環境衛生部にて実施しております有価物回収に多大なるご協力をいただきありがとうございます。平成26年11月より始めた有価物集団回収も令和6年3月末で10年(正確には9年5か月)が経過し直接の回収金及び大分市からの報奨金含めて1272万余円となりました。

今年度の1月には、大分市にて実施しております協働まちづくりの表彰対象となるためにエントリーさせて頂き、審査会において多少残念ではありますが「まちづくり大賞」は取れず僅差でその次の賞の「審査員特別賞」の表彰をいただきました。ここ10年間に得た1千万円を超える収入は大分市で他に類を見ない金額との事で2月28日に表彰をいただきました。

しかし、ここ3年の回収金(大分市報奨金含む)は、その前3年間の年間150万円以上に比べて年間20万円以上下回っており、この状態が続けば連合自治会にて進めている安心・安全のための活用資金が先細りとなりかねない予測となります。そこで、令和6年度より有価物回収における回収金の目標金額の設定し事業に取り組む予定です。

その為の一環として、現在大分市にて実施されている資源物回収の「紙類(新聞・チラシ・ダンボール・書籍・雑誌等や紙製パッケージ)及びアルミ缶・スチール缶」を連合自治会の有価物回収へ振り向けてくださいます様お願いします。大分市でもゴミ減量化の趣旨からして自治会等の集団回収への振り向けは賛同いただけます。そのことにより、年間有価物回収で得られる回収金(大分市の報奨金含む)は年間175万円の目標設定が可能となります。

尚、有価物集団回収で得られる資金は、下記事項に優先して使用します。

ちなみに、大分市で行っている資源物回収で回収業者への手数料は、自治会での集団回収報奨金より多くの金額を支払っているとの事。(業者収入)

資金使用内容

- その1 安否確認のためのフラッグの制作と全戸への配布
2月現在 デザイン、大きさ等検討中(予算金額含めて)
- その2 公民館放送の難聴地域の解消対策として
各戸へ防災ラジオの配布、防災放送設備の大幅変更
➡ 数年計画で実施。
- その3 防災用備蓄倉庫の新設と備蓄品購入 飲料水、非常食
➡ 備蓄品の購入は通年事業となる。
- その4 公民館を非常時の一時避難所としての物品整備及び非常電源設備の設置
➡ 複数年の予算計上。
- その5 青パト車、軽トラックのリース料(年間57万円)の負荷(大分市の補助金なし)